

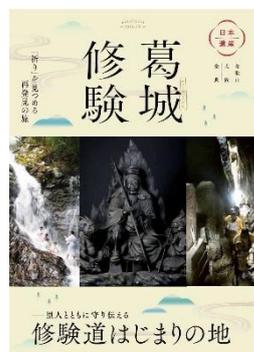
令和4年3月24日	
資料提供	
担当課	葛城修験日本遺産活用推進協議会(和歌山県観光振興課)
担当者	中村、鶴野
電話	073-441-2424

日本遺産「葛城修験」の総合パンフレットとPR動画が完成しました！

令和2年6月に日本遺産の認定を受けた「葛城修験一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地」について、総合パンフレット及びPR動画が完成しましたのでお知らせします。

総合パンフレット

- 日本遺産に認定された、葛城修験に関する全ての構成文化財を紹介！
 - ・ 葛城修験に関する、全93種の構成文化財を市町村別に写真付で紹介
- 観光を楽しむために便利な周辺立ち寄りスポットを紹介！
 - ・ 文化財訪問と合わせて、お食事や買い物等を楽しんでいただくための周辺立ち寄りスポットを紹介
- その他、葛城修験を深く理解いただくための情報を掲載！
 - ・ 日本遺産「葛城修験」のストーリーや、基礎知識、開祖といわれる「役行者(えんのぎょうじゃ)」の人物像など、葛城修験を理解するための情報が満載
- パンフレットの主な配置先
 - ・ 和歌山県庁及び下記市町村役場などに配置しています
 和歌山県：和歌山市、橋本市、紀の川市、岩出市、かつらぎ町
 大阪府：岸和田市、泉佐野市、河内長野市、和泉市、柏原市、阪南市、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村
 奈良県：五條市、御所市、香芝市、葛城市、王寺町



総合パンフレット(表紙)

PR動画

- 「和歌山県インターネット放送局」よりご視聴いただけます

【1分版】

<https://youtu.be/j1FHbiqZ3i0>



QRコード(1分版)

【3分版】

<https://youtu.be/fd-iOSayhPO>



QRコード(3分版)



「葛城修験」とは

大阪と和歌山の府県境を東西に走る和泉山脈、大阪と奈良の府県境に南北に聳える金剛山地—この峰々一帯は「葛城」と呼ばれ、多くの神々が住まう山として人々に崇められてきました。今から1300年以上前、その山のふもとに生まれたのが、修験道の開祖とされている役行者(えんのぎょうじゃ)であり、役行者が最初に修行を積んだのがこの地だと言われています。

役行者は、この地に法華経の経典を28か所に埋めたと伝えられ、この28か所の経塚(経典を納めた場所)を「葛城二十八宿」といい、経塚や周辺の滝、寺社等をめぐる修行を「葛城修験」と言います。